

# 淀川河川敷十三エリアの魅力向上に向けた追加のマーケットサウンディング（市場調査）

## 調査結果

令和 5 年 3 月  
大阪市淀川区役所

### 1. 調査の目的

淀川河川敷十三エリアにおいて、事業者募集の公募要件整備のために、民間事業者からどのような事業が展開できるのか、事業の実現性、整備条件についての意向等を把握すること。

### 2. 対話の主な内容

- （１）国が現在施工している堤防の裏のり面上の盛土工事について、別添「盛土の図面」の L=80m部分は、令和 5 年 6 月中に完成し、7 月以降に利用できる予定である。順次、その部分から東に向けて盛土の工事（L=180m）を進めていくが、盛土上に建てる建造物の建築時間軸、種類（スペック、収容人数等）、L=180m の部分の利用を考えている場合、その必要性を教えていただきたい。

※ 設計について、事業者決定後、盛土の設計図を事前に提示可。また、盛土はべた基礎に耐えられるような強度で、コンクリート固め、ブルーシート掛けはしない。

- （２）国が現在施工中の船着場の竣工は、令和 6 年度末を予定しているが、もし、これより早める理由があるのであれば、具体的に教えていただきたい。

（例：イベントを予定しているなど。）

- （３）河川区域内での駐車場、駐輪場建設は、動線や事故防止の観点から、現時点では整備内容として想定していない。十三エリア内では、河川敷地占用許可準則の第二十二に列挙されている施設を検討いただくことを優先していただきたい。

### 3. 調査実施結果

- （１）参加事業者数・対話日程

|        |                               |
|--------|-------------------------------|
| 参加事業者数 | 4 事業者                         |
| 対話日程   | 令和 4 年 12 月 6 日、7 日、14 日、23 日 |

## （２）対話の概要

### ＜事業者からの主な意見について＞

- ・盛土の L=180m 部分については、ソフト面を充実させながら、少しずつハード面を整えていくという観点で捉えているので、将来的に拡張していくうえではあったほうが望ましい。将来的に整備できるのであれば、今でなくてもよい。
- ・盛土の L=180m 部分について、面積は広いほどありがたい。
- ・盛土の L=180m 部分について、使用料が発生せず、盛土のままでいいのであれば、工事をしていただきたい。
- ・船着場については、具体的な計画は未定ではあるが、事業開始時点で使用可能な状態が望ましい。
- ・船着場については、事業開始前にオペレーションの練習や運行のチェックが必要のため、1 年間か少なくとも半年は準備期間がほしい。
- ・船着場の竣工時期は、プレイベントなどを開催するのに合わせて、令和 5 年 10 月頃に完成するとありがたい。
- ・駐車場、駐輪場については、収益・アクセス・路上駐車対策の観点から必要と考えている。
- ・駐車場については重要視していないが、駐輪場は必要と考えている。

### ＜その他＞

別添「追加のマーケットサウンディング（市場調査）における質疑に対する回答」のとおり。